

株主の皆様へ

第78期 報告書

(平成24年3月21日～平成25年3月20日)



石塚硝子株式会社



CONTENTS

- 株主の皆様へ 2
- 事業の概況 3
- 業績推移（連結）・セグメントの業績… 4
- 財務諸表（連結）..... 6
- トピックス 8
- 会社概況 9

表紙写真……ドアポケットック

冷蔵庫のドアポケットに入る収納便利な保存容器。新鮮な野菜をイメージしたグリーン。お米・大豆・ゴマなどヘルシーな穀物カラーのページェ。食欲カラーの代表格オレンジ。キッチンで使う頻度の高い保存容器だから、キャップの色にこだわりました。

左記の写真……浮玉

石塚硝子のグループ会社、北洋硝子では創業当時魚網用浮玉を製造するガラス工場でした。

この浮玉が黒潮に乗り遥かアメリカ西海岸に流れ着きました。発見された浮玉に刻印された「北」の文字を現地のビーチコマーによって逆さから「ダブルエフ」と呼ばれ現在の石塚硝子ブランド「ダブルエフ」が生まれました。



代表取締役会長

石塚 芳三

代表取締役社長

石塚 久継

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第78期報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し、心からお礼申し上げます。

当社グループの第78期（平成24年3月21日から平成25年3月20日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

なお、このたび、社長の山中昭廣が退任し、その後任として石塚久継が社長に就任いたしました。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

■社是・経営理念

■社是

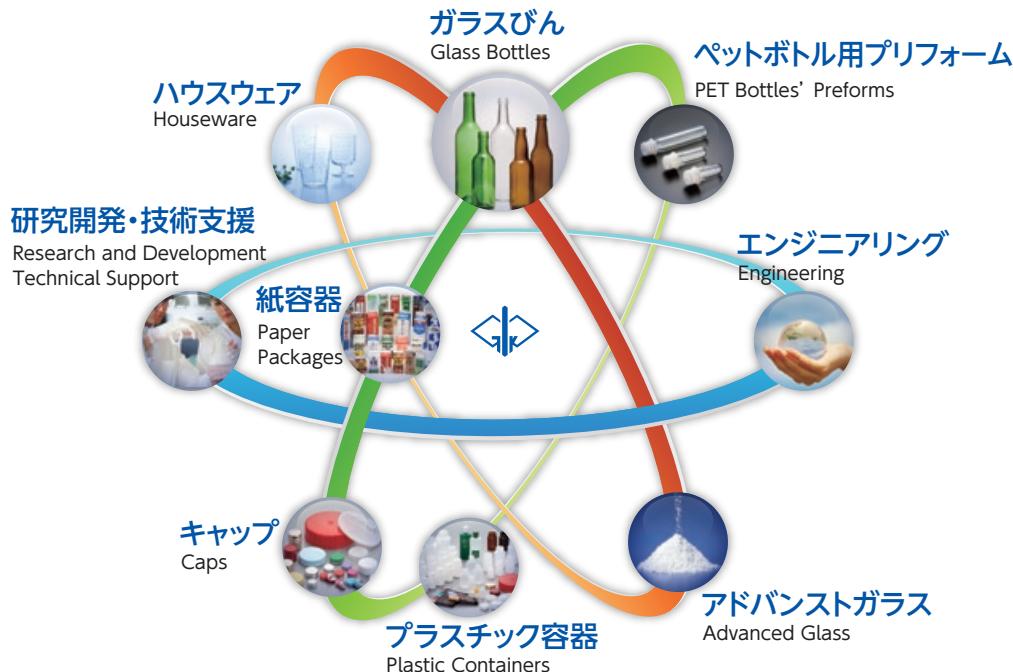
「誠実・努力・創造」

■経営理念

- (1) “信用第一”に心がけ、社内外の信頼を得る。
- (2) “企業は人なり”の理念で、人材の育成に努める。
- (3) “最高の品質”を求め、絶えず新技術を開発する。
- (4) “革新と創造”に満ちた永続的發展を続け、社会に貢献する。

ガラスを究め、ガラスを超える

「ガラスを究め、ガラスを超える」を経営ビジョンとして、
更なる新製品、新技術の開発に挑戦し、お客様にご満足を提供してまいります。



■事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧州債務危機や中国の景気減速懸念等のなか、昨年末の政権交代をきっかけとした金融緩和策拡大の期待から円安・株価上昇の兆しもみられましたが、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、5年～10年先を見据え、自ら変革し続け、グループ力を結集して『経営基盤を強化する』をコンセプトに、当期を最終年度とする「石塚硝子グループ中期経営計画」(ISHIZUKAイノベーション'78)の達成に向けて取り組んでまいりました。

売上高につきましては、PETプリフォームの新規販路での売上が大幅に増加したものの、昨年の震災の影響で一時的に

増加したびん・紙容器需要が減少し、グループ全体の売上高は56,465百万円（前期比0.8%減）となりました。

利益面につきましては、原燃料を中心とした諸資材価格が高止まりするなかで、全社を挙げた徹底したコスト削減努力により、連結の営業利益は前期比49.7%増の914百万円、経常利益は円安による為替差益等により前期比74.5%増の1,042百万円となりました。最終利益につきましては、円安による主要原燃料の高騰により次期以降の業績が更に厳しくなると予測されるため、税効果会計における繰延税金資産を取崩し、結果、当期純利益は64百万円（前期は412百万円の当期純損失）となりました。

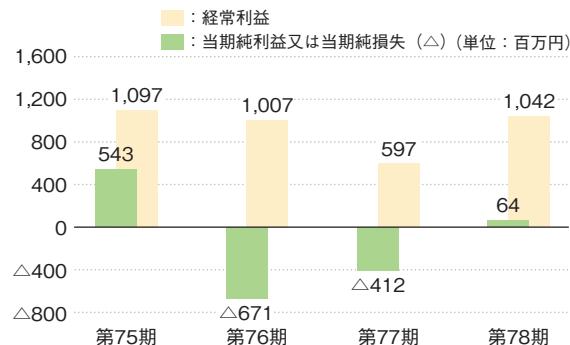
業績推移（連結）・セグメントの業績

■業績推移（連結）

■売上高



■経常利益・当期純利益又は当期純損失(△)



■セグメントの業績

ガラスびん関連

ガラスびんは、震災復興に関連し東北向けの需要が底堅く推移したほか、拡販に注力してきた清酒びんの出荷が増加しましたが、飲料びんの出荷が減少した影響などから、売上高は18,719百万円（前期比1.4%減）となりました。



牛乳・飲料びん



Good new bin（グーニュービン）

ハウスウェア関連

ハウスウェアは、料飲店向けが堅調に推移し、また中国子会社の販売も増加したものの、企業向け景品や輸出が伸び悩み、売上高は8,473百万円（前期比0.8%減）となりました。

紙容器関連

紙容器は、震災の影響により前期の売上高が大幅に増加したことの反動や、バリアカートン市場の競争激化などにより、売上高は7,716百万円（前期比13.8%減）となりました。



各種紙容器



プリフォーム

プラスチック容器関連

プラスチック容器は、自販機用容器が缶からPETボトルへの置換が一部進むなか、プリフォーム生産設備のスクラップ&ビルドによる増産体制も整い、自販機向け小型PETボトルや新規売上先への出荷が大幅に伸長したことなどから、売上高は18,454百万円（前期比10.1%増）となりました。

その他

アドバンストガラスは、抗菌剤の出荷はほぼ前期並みに推移したものの、各種容器検査機の受注が減少し、売上高は3,101百万円（前期比15.2%減）となりました。



抗菌剤

財務諸表（連結）

■連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当期	前期	科 目	当期	前期
	平成25年3月20日	平成24年3月20日		平成25年3月20日	平成24年3月20日
資産の部			負債の部		
流 動 資 産	27,955	27,395	流 動 負 債	26,970	25,861
現金及び預金	2,576	2,588	支払手形及び買掛金	5,396	5,507
受取手形及び売掛金	10,097	10,055	短期借入金	13,932	11,870
有価証券	100	100	1年内償還予定の社債	2,616	1,872
商品及び製品	9,933	8,669	リース債	477	398
仕掛品	285	240	未払金	1,141	2,324
原材料及び貯蔵品	3,378	3,944	未払費用	2,192	2,399
繰延税金資産	382	913	未払法人税等	149	315
その他の	1,208	893	賞与引当金	533	639
貸倒引当金	△7	△10	資産除去債	18	-
固 定 資 産	41,965	41,387	その他の	511	533
有形固定資産	34,644	34,817	固 定 負 債	23,542	24,467
建物及び構築物	8,089	8,598	社 債	6,520	8,637
機械装置及び運搬具	9,486	9,172	長期借入金	7,213	6,202
工具器具及び備品	1,708	1,681	リース債	1,166	928
土地	13,331	13,331	長期未払金	346	381
リース資産	1,624	1,289	繰延税金負債	662	591
建設仮勘定	405	743	再評価に係る繰延税金負債	3,034	3,034
無形固定資産	34	37	退職給付引当金	3,906	3,957
ソフトウェア	18	17	役員退職慰労引当金	25	23
その他の	16	19	汚染負荷量引当金	527	567
投資その他の資産	7,286	6,532	負債のれん	-	7
投資有価証券	6,122	5,022	資産除去債	14	18
繰延税金資産	668	1,057	その他の	125	118
その他の	558	515	負 債 合 計	50,512	50,328
貸倒引当金	△63	△62	純資産の部		
繰延資産	124	166	株 主 資 本	10,646	10,737
社債発行費	124	166	資 本 金	5,911	5,911
資 産 合 計	70,044	68,948	資本剰余金	4,149	4,149
			利益剰余金	869	945
			自己株	△283	△268
			その他の包括利益累計額	6,517	5,642
			その他有価証券評価差額金	1,618	919
			繰延ヘッジ損益	175	△13
			土地再評価差額金	4,919	4,919
			為替換算調整勘定	△196	△182
			少数株主持分	2,367	2,240
			純 資 産 合 計	19,532	18,620
			負 債 純 資 産 合 計	70,044	68,948

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成24年3月21日から 平成25年3月20日まで	平成23年3月21日から 平成24年3月20日まで
売上高	56,465	56,900
売上原価	46,932	47,252
売上総利益	9,533	9,648
販売費及び一般管理費	8,618	9,037
営業利益	914	611
営業外収益	809	585
営業外費用	681	599
経常利益	1,042	597
特別利益	-	50
特別損失	81	126
税金等調整前当期純利益	961	521
法人税、住民税及び事業税	189	380
法人税等調整額	632	462
少数株主損益調整前当期純利益 又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	139	△ 320
少数株主利益	74	91
当期純利益又は当期純損失（△）	64	△ 412

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成24年3月21日から 平成25年3月20日まで	平成23年3月21日から 平成24年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,226	3,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,413	△ 4,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	977	559
現金及び現金同等物に係る換算差額	147	13
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 62	443
現金及び現金同等物期首残高	1,688	963
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額（△は減少）	-	282
現金及び現金同等物期末残高	1,626	1,688

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■連結株主資本等変動計算書 当期（平成24年3月21日から平成25年3月20日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額						少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自 己 式	株主資本 合計	その 他有 価 証券 評価 差額 金	繰 延 ヘッ ジ 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	その 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計			
当期首残高	5,911	4,149	945	△ 268	10,737	919	△ 13	4,919	△ 182	5,642	2,240	18,620	
連結会計年度中の変動額													
剰余金の配当			△ 140		△ 140							△ 140	
当期純利益			64		64							64	
自己株式の取得				△ 15	△ 15							△ 15	
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						699	189	-	△ 13	875	127	1,002	
連結会計年度中の変動額合計	-	-	△ 75	△ 15	△ 90	699	189	-	△ 13	875	127	911	
当期末残高	5,911	4,149	869	△ 283	10,646	1,618	175	4,919	△ 196	6,517	2,367	19,532	

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

トピックス

■新製品情報

①「プレミアム桜オールド」

きらめくグラスでウィスキーを
プレミアム桜オールドグラスは、インプロ加工という特殊な加工をグラスの表面に施し、キラキラときらめく美しい表情を実現しました。半透明なグラスの趣はとても涼しげで、金色の桜の文様がいつものテーブルをさらに趣のある雰囲気にしてくれます。
一個箱と二個箱のパッケージにはグラスと同じく金色の桜が印刷されており、個人用としてもギフトとしてもぴったりの商品です。
お祝い、記念日、パーティ。いつもと違った特別な日には、ちょっと特別なグラスでお酒を楽しんでみませんか？



②「Arabesque —アラベスク—」

デザインされた大人なミッキー
ミッキーの愛らしいイラスト・・・ではなく、一味違う唐草模様のミッキーマークをあしらった薄吹きグラスです。デザインされた繊細な唐草模様が、ミッキーのイメージをエレガントな大人の雰囲気に仕立て上げます。
また口部には金巻加工が施されており、パッケージも焦げ茶色を基調とした高級感あふれるデザインで、ギフトに最適なペアセットとなっています。
ちょっと大人なミッキーを、ディズニー好きなあの人へのギフトにどうぞ。



インターネット通販「ガラス shop ISHIZUKA」
からご購入できます。

<http://www.rakuten.co.jp/shopishizuka/>

取り扱い店舗については下記までお問い合わせください。

お客様相談室 0587-37-2024



会社概況 (平成25年3月20日現在)

■会社の概要

商号	石塚硝子株式会社
本社所在地	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地 TEL：0587-37-2111 (代表)
設立	昭和16年4月16日
株式市場	東証、名証1部
従業員数	882名
資本金	59億1千万円
事業内容	ガラスびん・ガラス食器・紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売及びそれらの加工品の製造販売。機器、プラント販売並びにガラスびん・ガラス食器の製造加工技術指導。

■役員 (平成25年6月18日現在)

代表取締役会長	石塚 芳三
代表取締役社長	石塚 久継
取締役相談役	山中 昭廣
取締役兼執行役員	大橋 茂夫 (技術本部長兼アドバンストガラスカンパニー社長)
取締役兼執行役員	加藤 明 (管理本部長兼内部統制担当)
取締役兼執行役員	畔柳 博史 (経営企画部長)
執行役員	下野 富二雄 (久金属工業株式会社社長)
執行役員	杉浦 一男 (ペーパーパッケージカンパニー社長)
執行役員	杉浦 修 (ハウスウェアカンパニー社長)
執行役員	毛利 賢司 (ガラスびんカンパニー社長)
執行役員	芳賀 宜文 (ハウスウェアカンパニー営業本部長)
執行役員	中西 登志夫 (ガラスびんカンパニー営業本部長)
執行役員	辻本 正人 (ガラスびんカンパニー生産本部長兼姫路工場長)
執行役員	町野 晃透 (亞德利玻璃(珠海)有限公司董事長)
執行役員	北山 聡 (管理本部財務部長)
執行役員	森 隆弘 (日本パリソン株式会社社長)
執行役員	田村 亮一 (ペーパーパッケージカンパニー営業部長)
執行役員	下宮 尚己 (プラスチックカンパニー社長)
常勤監査役	杉 一彦
監査役	佐治 良三
監査役	前川 三喜男
監査役	後藤 武夫

(注) 監査役佐治良三、前川三喜男及び後藤武夫の3氏は社外監査役であります。

■事業所

本社・岩倉工場	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
東京支店	〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目1番5号 石塚ビル内
大阪支店	<ガラスびんカンパニー> 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目3番34号 新大阪DOIビル <ハウスウェアカンパニー> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾五丁目13番11号
名古屋支店	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
九州支店	〒812-0853 福岡市博多区東平尾一丁目17番12号
東京工場	〒306-0432 茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地
姫路工場	〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番1
福崎工場	〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治498番地
町屋テクニカルセンター	〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目4番3号

■石塚硝子グループ

【製造会社】

日本パリソン株式会社	石塚玻璃(香港)有限公司
PETボトル用 プリフォームの製造・販売 東京工場：茨城県猿島郡境町 岩倉工場：愛知県岩倉市	ガラス食器加工・販売 本社：香港 深圳工場：中国広東省深圳市

ウイストン株式会社

プラスチック製容器、
及び中栓類等の製造・販売
愛知県海部郡蟹江町

亞德利玻璃(珠海)有限公司

ガラス食器製造
中国広東省珠海市

遠東石塚グリーンペット株式会社

PETボトルのメカニカル
リサイクル樹脂製造事業
茨城県猿島郡境町

【販売会社他】

アデリア株式会社
ガラス食器販売
東京都中央区

石塚物流サービス株式会社

ガラス製品、プラスチック製品の
検査・包装作業
愛知県岩倉市

石硝運輸株式会社

貨物運送取扱い
愛知県岩倉市

石塚マシントクノ株式会社

ガラス成形機及び少人数機械
の設計・製作
愛知県岩倉市

■株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	36,295,543株
単元株式数	1,000株
株主数	4,165名

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	2,195	6.26
株式会社みずほ銀行	1,737	4.95
第一生命保険株式会社	1,500	4.28
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,318	3.76
旭硝子株式会社	1,210	3.45
株式会社損害保険ジャパン	1,105	3.15
愛知時計電機株式会社	962	2.74
石塚芳三	936	2.67
株式会社三井住友銀行	870	2.48
御幸ホールディングス株式会社	700	1.99

(注) 当社は、自己株式1,262千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■株主メモ

事業年度	毎年3月21日～翌年3月20日
剰余金の配当基準日	3月20日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (http://www.ishizuka.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店	
	未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。



石塚硝子株式会社

ISHIZUKA GLASS Co.,Ltd.

『復興特別所得税』に関するご案内

東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法（平成23年法律第117号）の施行に伴い、平成25年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る所得税に対し、以下のとおり追加課税されることになりましたので、ご案内いたします。

上場株式等の配当等に係る所得税に対し、**平成25年1月1日から平成49年12月31日まで**、復興特別所得税として**所得税額×2.1%**が追加課税されることとなります。

平成25年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率は以下のとおりとなります。

復興特別所得税を加算した 上場株式等の配当等に係る税金		25年間基準所得税額に対し、2.1%の付加税が上乗せされます		
		2013年	2014年～2037年	2038年～
上場株式等の配当等に係る 税金と税率	所得税	7.147%	15.315%	15%
	住民税	3%	5%	5%
合 計		10.147% 【軽減税率】	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る復興特別所得税について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問合せください。

○本ご案内は平成24年12月時点の情報をもとに作成しております。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、
森を元気にするための間伐と間伐
材の有効活用に役立ちます。



ホームページのご案内

URL <http://www.ishizuka.co.jp>